

議会報告

平成26年第1回臨時会



平成26年伊万里市議会

第1回臨時会が1月22日に開かれました。今回の臨時会では、一般議案1件、予算議案1件、報告1件の審議が行われ、提出議案はいずれも原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般議案

■公葬の執行

平成26年1月1日に逝去された伊万里市名誉市民 故山下徳夫氏の公葬を執行するものです。

予算議案

■一般会計補正予算(第9号)

一般会計の歳入歳出予算の総額に689万6000円を追加し、補正後の予算総額を244億9735万9000円としたものです。

これは、山下氏の公葬の執行に要する委託料を追加するとともに、普通交付税が追加交付されることに伴い、当該交付税の一部を財政調整基金に積み立てるものです。

食べ物などによる窒息の応急手当について

3つのサインを見逃すな

窒息とは、呼吸をするときの空気の通り道に物が詰まり息ができなくなった状態で、そのまま何もしなければ、意識がなくなり死に至ります。そばにいる人が適切な対処を行えば、窒息した人は助けることができます。窒息した場合には、次の3つのサインが出てることが多いので、ぜひ覚えておいてください。

①手を首元に当てている

②声を出せない

これらのサインが出ているときは、できる限りせきをさせるようにしましょう。せきが出ないときは、異物を取り除くことが必要です。

異物を取り除く方法は2つあります。『腹部突き上げ法』と『背部叩打法』です。ただし、いずれの方法も、決して人間の体を使って練習してはいけません。

『腹部突き上げ法』

『腹部突き上げ法』は、反応

●問合先 警防課救急室救急係 (☎232117)

がある人に対し腹を圧迫して異物を取り除く方法で、次の点に注意して行いましょう。ただし、妊婦や乳児(1歳未満)は、内臓損傷の危険があるため行わないでください。



●後ろに回り込み片方をグーにして腹に当て、もう片方の手はその上から手首を握ります。

●体を密着させ、握った両手を斜め上に引き上げます。



●異物が出ても内臓損傷の可能性がありますので、病院で診てもらいましょう。

『背部叩打法』

『背部叩打法』は、反応がある人に対し、背中を強く叩き異物を取り除く方法で、次の点に注意して行いましょう。

●片方の手で



反らせません。また、もう片方の手の付け根で背中を強く迅速に叩きます。



●倒れている人の場合は、横向きにし、自分の足で胸を支え背中を迅速に叩きます。



窒息の予防に大切なこと

もし窒息を疑った場合は、大声で助けを呼び119番通報をして、異物を取り除く方法を行ってください。反応がなくなった場合は心肺蘇生法を行う必要があります。

大切なことは、窒息を予防することです。特に高齢者や乳幼児には注意を払う必要があります。『食べ物には細かくし!一口を少量に!お茶や水で喉を湿らせ!よく噛む!』ことを心がけましょう。

市消防本部では、ここで紹介した窒息の応急手当を含め、心肺蘇生法などの救急講習を行っています。助かる命を助けるためにも、救急講習を受講しましょう。